

## 1 検討の趣旨

高大接続改革や学習指導要領の改訂等、国の教育改革の動向を踏まえながら、平成26年11月に策定した「県立高校再編整備基本計画」に基づき、生徒が自ら学び考える主体的な学習への転換を図り、変化の激しい21世紀社会を生き抜く力を養成するため、外部有識者及び教育関係者等による検討委員会を設置し、探究科等新学科の設置及び普通科活性化の方策について検討する。

## 2 県立高校再編整備基本計画との関連

県立高校再編整備基本計画（平成26年11月策定）

### II 県立高校が取り組む教育の重点

#### 2 学力の向上に向けた取組み

<取組みの方向性>

##### (1) 確かな学力の定着と中高連携の取組みの推進

- 教科・科目の特性に応じ、習熟度別授業や学習集団の少人数化などの取組みを一層推進
- 単位制の活用や、生徒の進路希望等の実態に応じたコースの開設
- 中学生を対象とする授業公開や学習会を積極的に行い、高校段階の学習への円滑な接続

##### (2) 自ら学び考える主体的な学習への転換と探究型学習の推進

- 一方的な講義主体の授業を、生徒が自ら学び考える主体的な学習に再構築
- 協働的な学習活動を通して問題解決能力等を育てる授業の在り方について研究
- 総合的な学習の時間において、生徒が主体的に課題を設定し、教科横断的な視点から探究活動に取り組む課題探究型の学習を推進

### III 県立高校再編整備の基本方針

#### 3 各学科の配置

##### (1) 普通科及び普通系の専門学科（理数、体育、音楽）

<基本方針>

8地区ごとに、大学等への進学を希望する生徒への指導体制を整えるために望ましい規模の学校を少なくとも1校配置する。また、必要に応じて、普通科高校（普通系の専門学科との併設校を含む）の再編や「探究科」など新たな学科の設置を検討する。

## 3 検討事項

- (1) 国の教育改革を踏まえた探究型学習等の推進
- (2) 探究科等新学科の設置及び普通科活性化の方策

## 4 検討委員会報告書を踏まえた対応

平成27年11月に検討委員会報告書を受領した後、これに基づき新学科設置の対象校等について庁内で速やかに検討を行う。